

舞踏 OddRooming × ケツ能蝦夷猿楽 早春特別公演

Butoh OddRooming featuring Ketsu Noh Ezosarugaku Special Performance

非公認無形文化財

Hakozaki Ketsu Noh Moon Festival

筥崎観月祭

ケツ

ケツ能蝦夷猿楽
箱崎に屹立す

2024年 満月・スノームーン

2月24日 土 SAT

開場 Open 17:30 開演 Start 18:00

特別出演 Special guest

ケツ能 蝦夷猿楽 えぞざるがく

宗家 | 袋坂 ヤスオ

Ketsu Noh Ezosarugaku Head Family
Fukurozaka Yasuo

企画・出演 Organized by

OddRooming おどるーみんぐ

舞踏 Butoh | Roomin'

法竹 Hotchiku | Master Wotazumi

料金

前売予約 Adv. 2,000yen + 1drink

当日 Door 2,500yen + 1drink

Reservation

予約・お問い合わせ

info@oddrooming.com

会場

箱崎水族館喫茶室

http://www.hakosui.net/

福岡市東区箱崎1-37-21 TEL 092-986-4134

映像作品上映 Movie

「ケツ能」監督 | 園田裕美

Direction: Sonoda Yumi



OddRooming
FUKUOKA HIROSHIMA NEWYORK

舞踏 × 即興の場づくり
Butoh Improvisation

www.oddrooming.com Flier design: OddRooming

@oddrooming OddRooming OddRooming



Hakozaki Ketsu Noh Moon Festival



番組

宮崎観月祭

二〇二四年二月二十四日(土)

満月・スノームーン・

開場十七時三十分

Snow-Moon, 5:30PM Open
February 24, 2024

十八時始

6:00PM Start

法竹 フタズミ

Hotchiku: Master Wotazumi by OddRooming

舞踏

地上の月

るーみん

Butoh: Roomin' by OddRooming

ケツ能

月光姫

袋坂ヤスオ

Ketsu Noh: Fukurozaka Yasuo

休憩約十分

10 minutes break

映像

『ケツ能』

監督 園田裕美

Direction: Sonoda Yumi

ケツ能

フライ・ミー・トゥー・ザ・ムーン

舞踏

袋坂ヤスオ

Ketsu Noh: Fukurozaka Yasuo

壇しず香

Butoh: Dan Shizuka by OddRooming

解説

アフタートーク

京の秘宝『ケツ能』とは

After talk "What's Ketsu Noh?"

袋坂ヤスオ × 聞き手: フタズミ

Fukurozaka Yasuo and Interviewer: Master Wotazumi

終了予定 二十時頃

Until about 8:00PM

総監督 挨拶

ケツ能とともにあらんことを

舞踏と法竹のユニット「OddRooming」は、令和5年7月に旗揚公演「極小世界旅行」を開催いたしました。この度主催第2弾として、京都より「ケツ能蝦夷猿楽」宗家・袋坂ヤスオ氏をお招きし、箱崎の地にて観月祭を開催できますことを幸甚に存じます。

宗家が確立されたケツ能は唯一無二の大変芸術性の高い非公認無形文化財と言ひ得ましよう。京都の地では舞踏館において国内外の観客へ向けた定期公演*を行い、米国の研究者Eric Mullis氏の書籍“Instruments of Embodiment”に取り上げられるなど世界的に高い評価を受けております。この素晴らしい芸術芸能であるケツ能を皆さまにご覧いただきたく本公演開催の運びとなりました。またケツ能に感銘を受けた映像作家・園田裕美氏による映像作品「ケツ能」の上映も叶い、OddRoomingの舞踏・法竹とともに存分にケツ能の魅力を味わっていただきたい所存であります。

公演当日は「スノームーン」という満月の夜を迎えます。特別な月の光を感じながらケツ能の幽幻にて深淵な世界をお楽しみいただき、満月(ケツ)をめぐる、またとない時間をともにできますよう。

May the Ketsu Noh be with you...

*京都舞踏館はコロナ禍以降休演中

OddRooming 総監督 壇しず香



京の都を震撼せしめたケツ能蝦夷猿楽九州箱崎に屹立す

ケツ能 蝦夷猿楽の神聖な世界

ケツ能と云ふことで申しますと、まづ第一に地の靈気との関係と申しますか、大地との繋がりとも申しましょうか、さういふものがたいへんに大事なので御座居ます。

どういふことかと申しますと、ケツ能のあの構へ(姿勢)になると背骨がくっきりと浮かび上がってくるのですが、その背骨は仙骨に続いてをります。丁どその仙骨の辺りにオモテ(能面)が着いてをりますね。ケツ能を舞ふてをりますと、自然と地の靈気といふものが大地から背骨を伝って上に昇り、仙骨を経てオモテに注がれるといふことが起こります。結果、精気を宿したオモテが語り始めるので御座居ます。本当に語るので御座居ますよ。本当に。

ですからね、大地一背骨一仙骨一オモテのこの繋がりこそがケツ能の藝の命であると当流では考へるので御座居ます。オモテといふものは古くから神聖なものとして大事に扱はれてまゐりましたが、一たび大地の靈気と繋がったケツ能のオモテといふものは更にいっさうの神聖性を帯びることになります。

ですので、当流のオモテはケツ以外の場所に着けることを堅く戒めてをります。当流に「不可顔着」(顔着スルベカラズ)という言葉が御座居ますのはそのためです。

ケツ能蝦夷猿楽 宗家 袋坂ヤスオ

宗家より

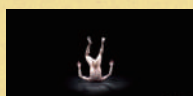
特別出演 | ケツ能蝦夷猿楽



宗家 袋坂ヤスオ Fukurozaka Yasuo | ケツ能 Ketsu Noh

1971年北海道砂川市生まれ。18歳で京都に出て能楽を学び、1996年より舞台の道に入る。2014年に舞踏作品「天人五衰」を発表。その作品でケツ能の芸を確立。2017年8月「A Choreographic Dialogue among East Asian Dancers」(北京)に招聘され、ケツ能が初めて海外で上演される。同年9月より2020年3月まで、KYOTO 舞踏館にて「反重力子 花のかんばせ」を毎週土曜日にロングランで上演した。

映像作品上映



(11min, 2017)

「ケツ能」監督 | 園田裕美 Sonoda Yumi

■2018 KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2018 フリンジ「オープンエントリー作品」(京都) ■2017 WIRED 主催<CREATIVE HACK AWARD2017>ファイナリスト。■2017「of -Katsue Kitasono-」Indie Art-Hall GONG(ソウル)ショートバージョン上映

Staff Room Member

- 照明 出田浩志
- 写真 よしお
- 協力 tamala
- 渡辺 ハンキン 浩二
- 総監督 壇しず香

Reservation | 予約・お問い合わせ

info@oddrooming.com

Organized by

OddRooming
FUKUOKA HIROSHIMA NEWYORK



企画・出演 | OddRooming

舞踏と法竹即興のユニット。福岡・広島・ニューヨークを拠点に活動



Roomin' | 舞踏 Butoh

武蔵野美術大学卒業後舞踏に出逢い、'99年初舞台を踏む。独舞「とどのまつり」(テルブシコール/東京)にて舞踏批評家協会新人賞受賞。以後ソロ活動を継続し自主企画公演を軸に、「ダンス白州」等参加。'12年渡米。NYにて白石民夫、Min Xiao-Fenらと即興デュオ、ニューヨークタイムズ掲載などの反響を得る。近年は福岡市を拠点に舞踏と即興の場づくりを目指しOddRooming 主宰。'23年7月旗揚舞踏公演「極小世界旅行」。



Master Wotazumi | 法竹 Hotchiku

広島市出身。法竹奏者。海童道師。東京で海童道法竹を学び、道元希玄の正法眼蔵を学ぶ。学術および芸術修士号を取得後渡米、国際調査報道に従事する傍ら、ニューヨークの Creative Music Studio で即興演奏を学ぶ。現在はニューヨークと広島、そして福岡を拠点に道曲吹上と即興藝能の活動を行っている。ヘルマン・ヘッセのガラス玉遊戯とヘンリー・ソローの森の生活に憧れ、ナーダ・ヨーガ、西野流呼吸法に励んでいる。

Venue | 会場

箱崎水族館喫茶室

〒812-0053 福岡市東区箱崎1-37-21
地下鉄箱崎宮前駅、JR箱崎駅から徒歩数分

HP http://www.hakosui.net/
TEL 092-986-4134

